

#01 smart cabrio

セカンドカーが気になるならば



この角度から見ると、大きく張り出したフェンダーのボリューム感が分かる。インチアップと同時にトレッドを拡大している。



高級感あるカラーリングへオールペイントして仕上げたスマイルのカブリオ。大人のセカンドカーとして、これなら乗りたくなる。

スマイルで人気の緩キャラ「じゃがいも君」。そう言えば、ト

ップを開けて助手席にロングボードなんて似合いそう！

トップはサイドレールの脱着こそ手動だが、幌の部分は電動で開閉が可能。スイッチはシフトノブの横にセットされている。



ポップなイメージのシートは、落ち着いたツートーンに張り替えられている。完成度の高いインテリアだ。



インパネ回りも茶色を基調としたカラーリングに変更。高級感ある大人の雰囲気仕上がつている。ステアリングはスポーティな非円形タイプに交換されている。



SMILE & CENTRALのコラボで実現！

smartな夏祭り

全長2・5mちょっとのマイクロカーというコンセプトで世界中を驚かせたスマート。GC的な古い大排気量車に風当たりが強いご時世、普段の移動用にこんなクルマとの2台体制というのはどうだろうか？ 案外使えて、遊び心たっぷりのこのクルマ、カスタムするのも費用はそんなにかからない。そこで今回は、飛び切り個性的な2台のスマートを紹介したいと思う。

増える消耗品の要交換箇所。ジリジリと高くなるガソリン、加えて家計からは仕分け対象として見られかねない愛車の維持費……。クルマを大切に思うGC読者にとって、厳しい状況が続いている。そんな時だからこそ、経済的なクルマで楽しむ方法を考えようじゃないか！と、本誌ではお馴染みのスマイルとセントラルオートがコラボして、2台の個性的なスマートが仕上がった。

まずは右ページのキャブリアオレ。腕の良いインテリアの張り替え加工や、板金塗装などのスペシャリストに強いコネクションを持つスマイルらしく、メーカー純正の仕様かと思うほどのクオリティが目を引く。とかくポップな雰囲気になりがちなスマートを、落ち着いたカラーリングでまとめてハイセンスな大人のクルマに仕立てるコンセプトだ。

インテリアはシートの張り替えに加え完全分解して塗装されたダッシュボードに、非円形のスポーティなステアリングが彩りを添えている。色づかいは渋くても、決してオッサン

■撮影：kijimunar
■問い合わせ先：SMILE / 03-3840-3595
CENTRAL AUTO / 03-3883-9922

#02 smart for girls



fortwoをベースにしたこのコンセプトカーは、forgirlsといったところだろうか。GCの読者世代なら、免許を取った娘に買ってやりたい1台かもしれない。

すべて分解されてペイントされているダッシュボード回りのパーツには、ハートマークの風量調整レタリングなど、とても細かい細工がされている。

個性派のスマートはいかがが？



シートもピンクのツートーンレザーに張り替え。ここにもモチーフである桜の花がデザインされている。



ダッシュボードにはピンクのレザーが張られ、桜の花の形にカットされた部分から下地を見せしている。

助手席にはテーブルと小物入れを用意。こういった小物類もキレイにコーディネートされている。



ホイールは純正サイズのまま、メタリックのピンクにペイントされている。ボディとのマッチングがいい。



ライトレンズも透明カラーでペイントされ、フェイスの雰囲気は一変。センターに備わるスマートのエンブレムは、スワロフスキー仕様を採用。



パネルの塗り分けには従って、桜色と濃いメタリックピンクに塗られたボディ。ミラーのカバーもツートンに、ワイパーアームや付け根のクロメットもペイントされるなど、高い完成度を実現している。「本気」の遊びが感じられる一台だ。

仕様にはならないのがスマイルのセンスなのだ。さらに15インチにアップされたホイールからは、エンドレス製のキャリアパーのぞく。これも同社の輸入車用製品の窓口となっているスマイルならではのモディファイアで、同様に足回りも乗り心地を犠牲にせず強化されている。ここまでのこだわりを詰め込んだ大人のスマート、今なら150万円で販売されているぞうだ。

もう一台のキュートなスマートは、セントラルオートのプロデュースによるもの。ボディへのカッティングやダッシュボード、シートなどに、モチーフである桜の花がちりばめられている。「花見仕様」と洒落込むならば別として、大人の人が乗り回すにはちよつと恥ずかしい出で立ちだが、撮影のため走らせてみるとスマートの持病である変速のタイムラグやシヨックは全く感じられず、とても調子が良い。ホイールベースが短いためピッチングは感じるものの、乗り心地も上々で普通に快適だ。いや正直、ここまで快適なスマートは初めてかも知れない。

何でもMTと同様の乾式クラッチを使用しているスマートは、1万km程度走る度にコンピュータを使ってクリアランスの調整をしてやる必要があるそう、これをやっておくと非常に快適に乗ることができるとか。さすがメルセデス専門のフアクトリーだけあって、スマートも完調に仕上げたようだ。

メカ担当のセントラルオートとコーディネートに強いスマイルがタックを組んだスマートプロジェクト、セカンドカーが気になる人は是非とも注目して欲しい。